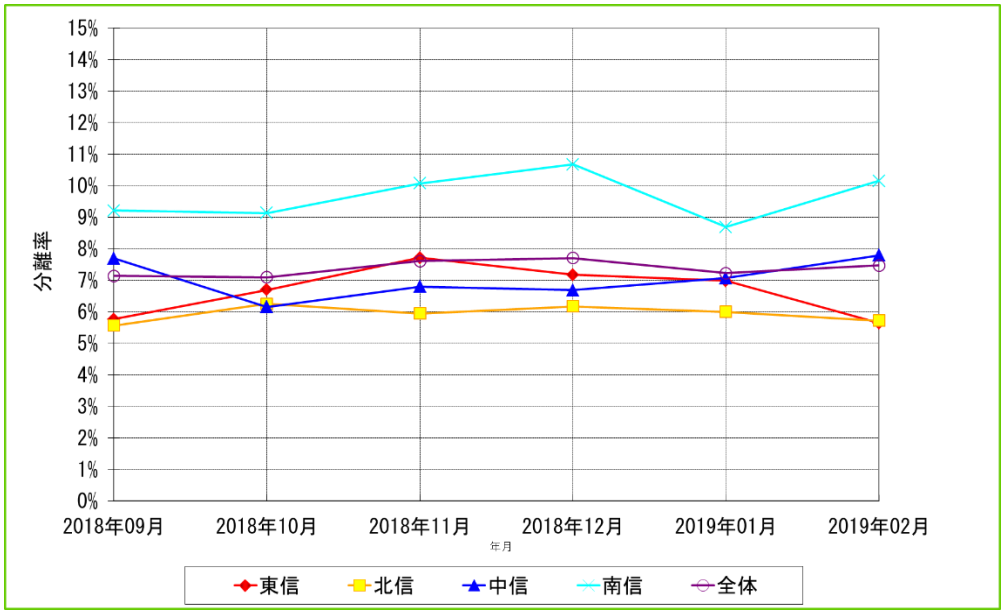
長野県各地区の耐性菌分離率

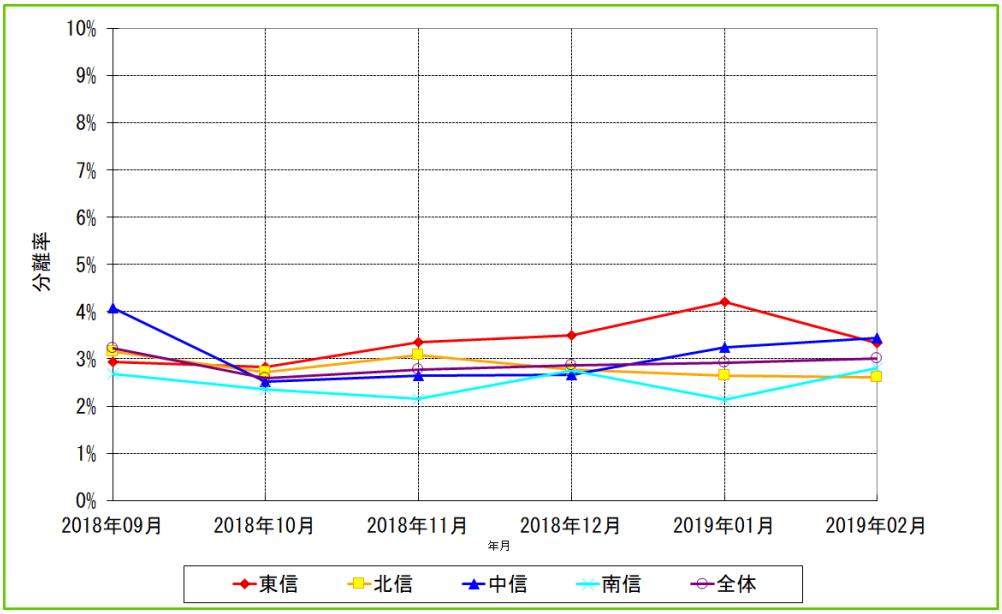
- 対象期間　：2018年9月～2019年2月の6ヶ月間
- データ集計日　：2019年3月23日
- 集計対象施設数　：60施設

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）



施設名	2018年09月			2018年10月			2018年11月			2018年12月			2019年01月			2019年02月		
	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率
東信 計	955	55	5.76%	1062	71	6.69%	1076	83	7.71%	1060	76	7.17%	1046	73	6.98%	958	54	5.64%
北信 計	1456	81	5.56%	1615	101	6.25%	1649	98	5.94%	1588	98	6.17%	1701	102	6.00%	1417	81	5.72%
中信 計	1301	100	7.69%	1513	93	6.15%	1397	95	6.80%	1497	100	6.68%	1415	100	7.07%	1309	102	7.79%
南信 計	1411	130	9.21%	1566	143	9.13%	1529	154	10.07%	1527	163	10.67%	1726	150	8.69%	1428	145	10.15%
全体 計	5123	366	7.14%	5756	408	7.09%	5651	430	7.61%	5672	437	7.70%	5888	425	7.22%	5112	382	7.47%

第3世代セファロスポリン耐性大腸菌



施設名	2018年09月			2018年10月			2018年11月			2018年12月			2019年01月			2019年02月		
	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率
東信 計	955	28	2.93%	1062	30	2.82%	1076	36	3.35%	1060	37	3.49%	1046	44	4.21%	958	32	3.34%
北信 計	1456	46	3.16%	1615	44	2.72%	1649	51	3.09%	1588	44	2.77%	1701	45	2.65%	1417	37	2.61%
中信 計	1301	53	4.07%	1513	38	2.51%	1397	37	2.65%	1497	40	2.67%	1415	46	3.25%	1309	45	3.44%
南信 計	1411	38	2.69%	1566	37	2.36%	1529	33	2.16%	1527	42	2.75%	1726	37	2.14%	1428	40	2.80%
全体 計	5123	165	3.22%	5756	149	2.59%	5651	157	2.78%	5672	163	2.87%	5888	172	2.92%	5112	154	3.01%

長野県各地区の耐性菌分離率

- 対象期間　：2018年9月～2019年2月の6ヶ月間
- データ集計日　：2019年3月23日
- 集計対象施設数　：60施設

多剤耐性緑膿菌（MDRP）

施設名	2018年09月			2018年10月			2018年11月			2018年12月			2019年01月			2019年02月		
	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率
東信 計	955	0	0.00%	1062	0	0.00%	1076	0	0.00%	1060	0	0.00%	1046	0	0.00%	958	0	0.00%
北信 計	1456	0	0.00%	1615	0	0.00%	1649	0	0.00%	1588	0	0.00%	1701	0	0.00%	1417	1	0.07%
中信 計	1301	0	0.00%	1513	1	0.07%	1397	0	0.00%	1497	0	0.00%	1415	0	0.00%	1309	0	0.00%
南信 計	1411	0	0.00%	1566	0	0.00%	1529	1	0.07%	1527	0	0.00%	1726	0	0.00%	1428	0	0.00%
全体 計	5123	0	0.00%	5756	1	0.02%	5651	1	0.02%	5672	0	0.00%	5888	0	0.00%	5112	1	0.02%

抽出条件・統計処理

・対象期間の入院患者を対象とする。

・重複処理は患者IDが同じ場合1件とカウントする。

・耐性菌の分離率＝[(菌分離患者数）÷(検体提出患者数)]×100(%)

・過去月分の分離データは集計日以降に送信されたデータも含む。

（過去のレポートデータと異なることがありますが、ご了承ください。）

信州インフェクションコントロールサーベイランスシステム（SICSS）　耐性菌判定基準

菌名	概要	微量液体希釈法	ディスク拡散法
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）	MPIPCが“R”の*Staphylococcus aureus*（またはCFXがディスク拡散法で“R”）、又は選択培地でMRSAと確認された菌	MPIPC≧4μg/mL	MPIPC≦10mm CFX≦21mm
多剤耐性緑膿菌（MDRP）	下記条件をすべて満たす*Pseudomonas aeruginosa* ・カルバペネム系が″R″ ・アミカシンが″I″か″R″ ・フルオロキノロン系が″R″（LVFX、CPFXのいずれか）	IPM・MEPM≧8μg/mL AMK≧32μg/mL LVFX≧8μg/mL CPFX≧4μg/mL	IPM、MEPM≦15mm AMK≦16mm LVFX≦13mm CPFX≦15mm
第3世代セファロスポリン耐性大腸菌	CTX、CTRX、CFPMのいずれかが″I″か″R″、又はCAZが″R″の*Escherichia coli*	CTX≧2μg/mL CTRX≧2μg/mL CFPM≧16μg/mL CAZ≧16μg/mL	CTX≦25mm CTRX≦22mm CFPM≦17mm CAZ≦17mm